

プロポーザル実施計画書

担当部署	企画総務部 庁舎整備・組織改革推進室	作成年月日	令和 5 年 3 月 15 日
① 業務等の名称 大牟田市庁舎整備基本構想策定支援業務			
② 業務等の概算額		約 22 百万円	
③ 業務等の目的及び内容 令和 4 年 12 月に策定した「新・庁舎整備に関する基本方針」を踏まえ、庁舎の「規模」、「敷地」、「各庁舎の取扱い」等を定める「庁舎整備基本構想」の策定を支援する。主な業務内容は以下のとおり。 <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的要件の整理 庁舎の現状と課題、基本理念、庁舎機能、庁舎規模、新庁舎敷地、各庁舎の取扱い、概算事業費、スケジュール、事業手法等 2 会議等の運営支援（附属機関、市議会、庁内会議の資料作成、意見の整理 等） 3 パブリックコメント実施の支援（市民意見の整理、反映方法の検討 等） 4 次年度以降の進め方の検討（庁舎整備基本計画策定にあたっての与条件の整理 等） 			
④ プロポーザル方式の形式		公募型・指名型	
⑤ プロポーザル方式を採用する理由 <p>庁舎整備の基本的な事項を整理する本業務においては、これまでの経過を踏まえた詳細かつ丁寧な検討と意思決定の手順への創意工夫が極めて重要と考えられる。</p> <p>また、本館や都市公園の取扱いなど、様々な制約・条件により選択肢が多岐にわたることから、市の指示を受けそれを文書化していく受動的な支援ではなく、市と伴走し、よりよい道筋を探る能動的かつ創造的な業務構築に向けた支援が必要と考えている。</p> <p>これらを発注時点において具体的な業務内容として示すことは困難であり、入札には適さない。</p> <p>そのため、本業務の進め方について事前に広く考え方を聴取でき、総合的な評価が可能なプロポーザル方式を採用するものである。</p>			
⑥ 公募の時期及びスケジュールの概略 令和 5 年 4 月上旬：実施計画書の公表、現地見学の受付（～5 月上旬） 令和 5 年 4 月中旬：公募 令和 5 年 6 月上旬：提案の審査（書類及びヒアリング審査） 令和 5 年 6 月中旬：契約内容の協議及び契約 令和 5 年 7 月上旬：業務開始 令和 7 年 3 月末：業務完了			
⑦ 審査の概要 <ol style="list-style-type: none"> 1 業務経歴の審査 2 業務推進方法に関する提案（提案書及びヒアリング）の審査 			
⑧ その他 本業務は、区市町村の庁舎（延床面積 10,000 ㎡以上）の整備に係る基本構想又は基本計画の策定業務を元請として完了した実績がある技術者を配置できることを参加要件とする。			

※本計画については予告なく変更する場合がある